

2018年度
事業計画書

自 2018年 4月 1日
至 2019年 3月31日

公益財団法人日本フラッグフットボール協会はフラッグフットボールが持つ「個の尊重と共生」という優れた価値を 広く社会に普及し、次世代を担う子供たちの 『生きる力』 を育てるとともに、家族や地域などの多種多様なコミュニティの創造と活性化を図り、社会の発展に寄与することを目的とし、2018 年度に以下の事業を行うものとする。

1 : 「小学校授業サポートガイド」の開発と配布

- ・2017 年度までの授業研究・成果をもとに、学校授業用教材としてフラッグフットボールに取り組んだことのない先生でもすぐに授業を始めることができるよう、2018 年度版「小学校授業サポートガイド」を開発、約 1,000 校、全国 5,000 人の先生方へ無償で提供する。

2 : 小学生向け副読本「作戦ブック」および小学校へ「フラッグセット」の製作と寄贈

- ・フラッグフットボールの授業を小学生も簡単に理解できるよう、子供用補助教材「作戦ブック」を総計 140,000 人分制作、また、それと合わせ「フラッグ」40 組をセットにし、日本全国 700 校の小学校へ寄贈する。

3 : 第9回フラッグフットボール「作戦コンクール」の開催

- ・日本全国の小学校で「子供たちがつくった作戦」を表彰する全国コンクールを「作戦スーパーボウル 2018」と題して開催、表彰する。

4 : 「甲子園ボウル」記念ボールの寄贈

- ・アメリカンフットボールの大学日本一決定戦である「甲子園ボウル」とタイアップし、記念ボールを制作、10 球を 1 セットとし、全都道府県に 1 校ずつ計 47 校へ寄贈する。

5 : レクリエーション・イベントの開催や協力

- ・フラッグフットボールチャリティーマッチ「ハドルボウル」の開催、各地での「フラッグフットボール教室」の開催など、継続的なレクリエーションの機会の創

出するイベントを企画し、主催、共催、後援、協力を行う。

6：フラッグフットボール日本選手権大会の開催

- ・各地のフラッグフットボールチームの日本一を決定する選手権大会を開催する。
- ・決勝は2018年12月に神奈川県川崎市の富士通スタジアム川崎で開催する。
- ・自治体との拠点づくり事業として夏に長野県上伊那郡南箕輪村にてプレ全国大会も行う。

7：公式規則委員会の開催

- ・2019年2月に公式規則委員会を行い、2019年度の公式規則を制定する。

8：WEBサイトおよびSNSの運営

- ・WEBサイトやSNSを中心としてフラッグフットボールに関する最新情報やニュースの発信を行う。

9：その他目的に資する事業

- ・その他フラッグフットボールが持つ教育的価値・社会的価値によって日本社会に貢献する活動について企画し、実行する。

※ 本事業計画書の制作物の名称、数量等は一部変更になる場合があります。

以上